

役員等報酬等規程

社会福祉法人 尚盛福社会

ていつず保育園

(目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人尚盛福社会（以下、法人という）の役員等の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは理事及び監事をいう。
- (2) 役員等とは評議員、評議員選任・解任委員を併せていう。
- (3) 常勤役員とは、役員のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。
- (4) 非常勤役員とは、役員のうち常勤役員以外の者をいう。
- (5) 報酬等とは、社会福祉法第45条の34第1項第3号に定める報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、その名称のいかんを問わない。費用とは明確に区分されるものとする。
- (6) 費用とは、職務遂行に伴い発生する旅費（交通費、宿泊費を含む。）及び手数料等の経費であって、報酬等とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 役員等に対して支給する報酬等は、役員等に対して、評議員会、理事会、評議員選任・解任委員会、行政庁監査又は研修会（以下「会議等」という。）への出席に係る職務執行の対価として、報酬を支給する。

- 2 監事には、前項のほか監査に係る職務執行の対価として報酬を支給する。
- 3 第1項の規定にかかわらず、理事で職員としての立場を有する者に対しては、報酬は支給しない。

(報酬の額の決定)

第4条 評議員には、定款第九条で定める金額の範囲内で報酬を支給する。

- 2 全理事の報酬総額は、年間150,000円以内とする。
- 3 全監事の報酬総額は、年間50,000円以内とする。
- 4 役員等の報酬の額は、別表に定めるとおりとする。

(報酬の支給日)

第5条 役員等の報酬は、職務執行の当日に支払うものとする。ただし、当該日が日曜日、土曜日又は休日に当たるときは、これらの日（連続するときは最後の日）の翌日に支払うものとする。

(報酬の支給方法)

第6条 報酬は、通貨をもって本人に支給する。ただし本人から申し出があったときは、本人の指定する本人名義の金融機関の口座に振り込むことができる。

2 報酬は、法令の定めるところによる控除すべき金額を控除して支給する。

(費用)

第7条 役員等に支払う旅費は、法人職員旅費規程に定めた額とする。

2 役員等がその職務の遂行にあたって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては、前もって支払うものとする。

(公表)

第8条 この法人は、この規定をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行う。

(補則)

第10条 この規定の実施に関し必要な事項は、理事会の決議を経て、理事長が別に定めるものとする

附則 この規程は法人登記日より施行する。

法人登記日 平成29年 2月 7日

附則 この規定は平成29年6月28日に改正し平成29年4月1日から適用する。

別表 役員等の報酬の額（第4条第4項関係）

役 職 名	報 酬 の 額
常 勤 役 員	職員としての給与が支給される者を除く。
非 常 勤 役 員	会議等へ出席の都度：1人一律五千円
監 事	監査の都度及び会議等へ出席の都度：1人一律五千円
役 員 等	会議等へ出席の都度：1人一律五千円